

国語

個別配慮

こたえ

なまえ

慣用句

がつ にち

〔 〕に合う言葉や、一線のかん用句の意味を、ア～ウからえらびましょう。

- ① 兄は〔 気 〕が早くて、正月前からお年玉の使い道を考えている。

ア 目 イ 首 ウ 気

ウ

- ② 一線の言葉の意味をえらびましょう。

そうじの時間に油を売っていたら、先生に注意された。

ア 急いで仕事をすませる イ ていねいにゆかをみがく

ウ むだ話をしてなまける

ウ

できた / 2もん

